



小寺良治さん

清瀬の
農業



愛情野菜専門農家ヤマヨシ

🏠 清瀬市下清戸5-857

🌐 <http://yamayoshi-tokyo.com>



農作物 ホウレンソウ、カブ、水菜、ニンジン
加工品 赤い魔法 にんじんジュース
赤い魔法 にんじんジャム

今の野菜を作り始めた理由を教えてください

祖父母の時代は根菜類を主に生産していましたが、農業を取り巻く環境や社会情勢が大きく変化していく中で、限られた農地で確実に収益を上げるために、高効率かつ収益性の高い、ホウレンソウやカブ、ニンジンなどの品目に切り替えて今に至ります。特に、ニンジンは清瀬市を代表する特産品なので、力を入れて生産しています。加工品は12年前に「清瀬の特産でもあるニンジンを一人でも多くの方々に知ってもらおう」と家族と話していた時期に、農業の6次化で加工品を作ろうと思ったのが「赤い魔法」にんじんジュースの始まりでした。品種にこだわり、生食としても甘さがあり、ニンジン臭が少ない品種を原料に、「サラッとゴクゴクと飲めるジュースを作りたい」と思っていたところに、今の製造工場と運命的な出会いがあり商品化が実現しました。

小寺さんが農業をはじめたきっかけ

幼少期から農家の後継者として、農作業の仕事を手伝っていて、農業高校、農大を卒業してすぐに就農しました。今では、たくさんの生産者仲間たちと共に清瀬の農業を盛り上げていこうと、頑張っています。

消費者の皆様へ

野菜の匂いや味はもちろん、五感を使って清瀬を感じてもらいたいので、積極的に清瀬に来てもらって、清瀬野菜を提供している飲食店で食事を楽しみながら私たちが愛情込めて作った野菜を美味しく食べてもらえると嬉しいです。

都市農業のやりがい

耕地面積5 ha、作付面積10 ha と都市農業としては比較的広い面積の生産規模と生産量をもっています。そうした状況の中で経営に関わるコストやリスク、また天候等自然を相手にすることの難しさなど様々な問題がありますが、それらを乗り越え、真心こめて作った農産物を消費者に届けることが出来た時に、とてもやりがいを感じます。何より、清瀬で楽しく農業が出来てくることに、とても感謝しています。

清瀬の好きなところ

畑が多いところが好きです。畑があって、緑があって、のどかなところに魅力を感じますし、ほっとします。

今後の展望

おいしい農産物をたくさんの方々に食べて頂けるように、安定的かつ断続的に生産できるように頑張りたいです。また、耕作できなくなった土地を積極的に活用し生産面積を拡大していきたいと思っています。次の世代にもしっかりと農地を残し、農業を担ってもらえるような持続可能な農業経営を目指すと同時に清瀬の農業を守っていきたいです。